

会 議 名	平成 28 年度第 1 回浜田自治区地域協議会
日 時	平成 28 年 4 月 27 日（水）13 時 30 分～14 時 50 分
場 所	浜田市役所 講堂 A・B
出 席 者	委 員 10 名（欠席者 4 名） 市 8 名（事務局 3 名を含む）
次 第	1 開会 2 浜田自治区長あいさつ 3 委員自己紹介 4 議題 (1)委嘱状の交付 (2)会長、副会長の選任について (3)浜田那賀方式自治区制度について (4)平成 28 年度当初予算の概要について (5)浜田市火葬場整備計画見直し（案）について (6)審議会等委員の推薦について ・浜田市総合振興計画審議会委員の推薦について ・浜田市保健医療福祉協議会委員の推薦について 5 その他 6 閉会

出席者名簿

地域協議会

NO	氏 名	役職	地区	住 所	備 考
1	佐々木 正 和	会長	国府	浜田市上府町	欠席
2	村 井 栄美子	副会長	周布	浜田市日脚町	
3	沖 田 敏 子	委員	国分	浜田市下府町	
4	細 川 良 一	委員	石見	浜田市長沢町	
5	肥 塚 由美子	委員	石見	浜田市高佐町	欠席
6	山 下 秀 子	委員	石見	浜田市野原町	
7	滝 本 武 夫	委員	石見	浜田市相生町	
8	高 村 行 延	委員	浜田	浜田市京町	
9	宮 田 弘	委員	浜田	浜田市朝日町	
10	竹 山 勝 彦	委員	浜田	浜田市蛭子町	
11	宮 下 義 重	委員	長浜	浜田市長浜町	
12	田 子 ヨシエ	委員	長浜	浜田市熱田町	欠席
13	新 田 勝 己	委員	周布	浜田市治和町	
14	齋 藤 信 義	委員	大麻	浜田市西村町	欠席

浜田市出席者

NO	氏 名	所 属
1	近 重 哲 夫	副市長（浜田自治区長）
2	砂 川 明	地域政策部長
3	宇 津 光	地域政策部 政策企画課長
4	草 刈 健 司	財務部 財政課長
5	原 田 俊 治	市民生活部 環境課長

事務局

NO	氏 名	所 属
1	河 上 やすえ	地域政策部 まちづくり推進課長
2	永 田 直 久	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係長
3	藤 井 雄 也	地域政策部 まちづくり推進課 地域づくり推進係 主任主事

(開会 13 時 30 分)

1 あいさつ

①副市長

②委員自己紹介

2 議題(1)「委嘱状の交付」

3 議題(2)「会長副会長の選任について」

【経過】

(河上課長)

会長副会長は委員の互選により定めることとなっているので、よろしくお願ひしたい。

【質疑応答】

(細川委員)

他の自治区は会長、副会長は再任されている。したがって、浜田自治区も佐々木会長、村井副会長に引き続きやってもらいたいがどうか。

～拍手多数により、決定～

(沖田委員)

佐々木委員は体調崩しているが、不安はないか？

(細川委員)

佐々木委員のことは、本人から体調は悪いが会長になっても良いと聞いているので、大丈夫。

(河上課長)

会議が終わり次第、念のため佐々木委員に連絡をしておく。

(宮田委員)

副会長は一人か？

(河上課長)

規則で一人とは決まっていないため、二人も可能。

宮田委員

浜田地区から副会長を一人推薦したい。高村委員を副会長にしたらどうか。以前遠藤さんが副会長をやっていた経緯もある。

～拍手多数により、副会長高村委員就任～

会長：佐々木正和委員

副会長：村井栄美子委員、高村行延委員 に決定

4 議題(3)「浜田那賀方式自治区制度について」

【経過】

(宇津課長)

自治区制度は一部を見直して平成 33 年 3 月まで延長となったこと、合併時に自治区制度が制定されることとなった経緯及び自治区制度の特徴について説明。

【質疑応答】

(新田委員)

残り4年間の自治区長については、市のOBだったり民間だったり今までと傾向が違う。何か意味があるのか？

(宇津課長)

自治区長については、4名のうち2名は前期から継続で、1人は市職員OB、もう1人は民間の方が就任した。それぞれ地域協議会の推薦にもとづいて就任している。

5 議題(4)「平成28年度当初予算の概要について」

【経過】

(草刈課長)

平成28年度当初予算の概要について資料(広報5月号記事)をもとに説明。

城山公園整備スケジュールが、今日の資料は4億3千6百万円となっており正しいが、広報5月号は43億6千万円となっており、誤っていたため、謝罪し、広報6月号で修正する旨を説明。

【質疑応答】

(細川委員)

神楽殿の建設は、城山公園整備とは切り離しているのか？

(草刈課長)

神楽殿建設は、城山公園総事業費4億3,600万円の中には含まれていない。

6 議題(5)「浜田市火葬場整備計画見直し(案)について」

【経過】

(原田課長)

資料をもとに説明。

事業費はC案が最も安価であり、市としては現在C案のとおり進めていくのが良いのではと考えている。

【質疑応答】

(細川委員)

C案は事業費としては安いかもしれないが、浜田火葬場は道が狭くて困る。道を広くすることを予算化してもらえないのか？

(原田課長)

入り口が狭いことは承知している。検討はしたが、財政的な観点から道路の改良予算を確保することが難しい。道路の維持補修や、見通しが悪いところにカーブミラーを付けたりすることは考えているが、幅を広げたりすることは考えていない。20年後の新設する場所としては、中心部であっても民間住宅や福祉施設から離れた場所で利便性の良い所を検討している。

(新田委員)

旭火葬場の耐用年数はあとどのくらいか？

(原田課長)

旭は平成 41 年ごろまでとなっている。耐用年数がくれば順次縮小していく必要がある。

(新田委員)

(浜田に新設されるまでの) 20 年間にどこかが潰れたらどうするのか。

(近重副市長)

現状、市全体の火葬場の使用割合としては浜田火葬場が 8 割、その他が 2 割で弥栄についてはほぼ使用がない状況。これから人口減少が進めば廃止をしていくことも必要。処理数については、しっかりまかなえるものと思っている。

7 議題(6)「審議会等委員の推薦について」

【経過】

(河上課長)

総合振興計画審議会委員と保健医療福祉協議会委員の推薦依頼がきている。総合振興計画審議会については、現在村井委員が委員になっているが、担当課からなるべくそのまま継続してほしいという話がきている。

【質疑応答】

(山下委員)

火曜日と木曜日に仕事があるためその日は出席できないが、それでも良ければ保健医療福祉協議会は引き受けてもよい。

(河上課長)

保健医療福祉協議会は、平成 28 年度は 1 回か 2 回の開催予定と聞いている。それほど会議回数もないので、適役だと思われる。

～山下委員が保健医療福祉協議会委員に決定～

8 その他 なし

(閉会 14 時 50 分)